

SAGANOSHIMA

# 嵯峨島

## ウォーク&サイクルマップ

五島市の嵯峨島は福江島の三井楽町貝津港の西方約4kmの海上に位置し、周囲12km、険しい男岳・なだらかな女岳からなる、全島が火山の島で西海国立公園や日本の秘境百選に指定されています。嵯峨島の自然や文化に触れ、その雄大さや歴史を体感してみてください。

### レンタサイクル (有料) について

(電動アシスト自転車)

※2輪と3輪の2種類ご用意しております。

### ご予約・お問い合わせ

中村商店

0959-84-4134

080-2695-1300

時期によっては路面が大変滑りやすくなっている場所がありますので、十分に注意して走行してください。(特に下り坂)



### 嵯峨島旅客船 (さかのしま丸)

嵯峨島→(着) 貝津 (発)→嵯峨島

1 便	8:10	8:23	9:10	9:23
※ 2 便	11:00	11:13	11:30	11:43
3 便	12:50	13:03	13:35	13:48
4 便	16:00	16:13	16:45	16:58

電話 : 0959-84-2785

※2便は土日祝および学校休校日(春夏冬休み・行事休みなど)は運休致します。詳しくは嵯峨島旅客船にお問い合わせください。

# 嵯峨島スポット

ディープな島の魅力がいっぱい



▲  
男岳山頂までは  
徒歩で往復40分  
程度かかります。

嵯峨島巡りモデルコース (時間の目安/上段: 自転車・下段: 徒歩)

- 【嵯峨島港】・3分5分・【アコウの木】・3分5分・【嵯峨島教会】・5分10分・【男岳入口】  
8分20分【千畳敷入口】・12分30分・【小野神社】・3分10分・【玉之浦納の城跡】・3分5分・【女岳】  
6分15分【女岳火口展望所】・12分30分・【八幡神社】・1分3分・【がらん様】・1分3分・【安養寺】

## ② 嵯峨島教会



男岳の山麓、港のほど近くに建つ嵯峨島教会は、大正7(1918)年に建てられ、信徒たちにより大切に維持されています。

## ⑤ 小野神社



戦いののち、この地で自刃した玉之浦の豪族・玉之浦納が祀られた神社。4月の大祭では神社前で奉納相撲が行われます。

## ⑧ 八幡神社



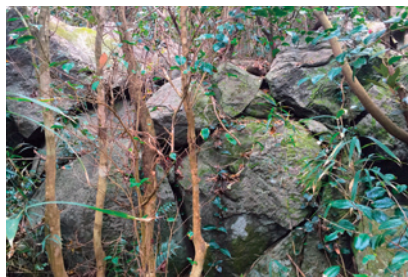
応神天皇、神宮皇后、宗像三女神を祭神とし、例祭の際には、全船が帰港し、神輿巡幸などが行われます。

## ③ 男岳 (おだけ)



島の北側の男岳(151m)は火砕丘で、その西海岸は侵食で削り取られ、火山内部の状態がよく観察できます。

## ⑥ 玉之浦納 (たまのうらおきむ) の城跡



玉之浦納が福江島の大宝から嵯峨島に逃れ、その時に立てこもったと言われるこの砦は「玉之浦納の城跡」と語り継がれています。

## ⑨ がらん様



がらん様は平家の落武者の墓であると語り継がれ、落人の骨と一緒に鎧や甲も埋められていると言い伝えられています。

## ① アコウの木



凝灰岩の崖にアコウの気根が張り付き、垂れている様子は、火山島・嵯峨島ならではの珍奇な景観です。

## ④ 千畳敷 (せんじょうじき)



北西風による荒波により侵食を受けてできた平らな広い岩場で、断崖の奇岩、海食洞、ポットホールを見ることができます。

## ⑦ 女岳 (めだけ) 火口展望所



展望所から女岳を見ると、まさに火山の断面が見られ、層になった火山碎屑物や厚い溶岩などが観察できます。

## ⑩ 安養寺 (あんようじ)



江戸などからの流人の受け入れに伴い、1665年福江から移されてきた寺。現在は、三井楽の良永寺がお世話しています。

# 嵯峨島植物図鑑

探してみよう / 島の珍しい植物

photo/UEDA Kouichi

## ハマトラノオ



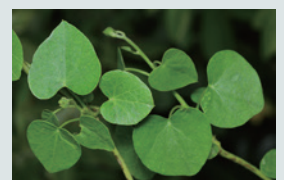
オオバコ科の多年草。花は夏から秋。海岸近くに自生し、絶滅が危惧される希少種。

## モクダチバナ



サクラソウ科の常緑樹。外洋に面した海岸部で多く群生している。花は5~7月。

## ミヤコジマツツラフジ



海岸に近い林縁などに生えるツツラフジ科のつる性樹木。常緑で、花は夏から秋。